

1/26 助け合い、支え合うことの大切さを再確認



▲日本赤十字社兵庫県支部・加西市地区の会員が指導する応急手当体験コーナー。

「ひとりの手みんなでつなげば加西のちから」をテーマに、「第14回ボランティアのつどい」が健康福祉会館で開催され、約700人が参加しました。

日頃の活動に対する表彰や市内小・中・高校生による体験発表が行われました。また、矢崎由美子さん（阪神・淡路大震災の語り部）が、被災者同士の絆や全国からの支援について講演を行うなどして、参加者は日頃のボランティア活動の重要性を再認識しました。

2/1 豆まきで鬼退治



▲鬼にびっくりしたり、泣いたりする園児もいましたが、必死で鬼を追い払いました。

田原保育園で豆まき会が行われ、園児17人が紙芝居や豆まきなどを楽しみました。

紙芝居では、鬼に豆を投げるようになった由来や豆を食べる理由などを学びました。

その後、「鬼はそと、福はうち」と言いながら、園庭を走り回る鬼に豆を投げて追い払い、体が丈夫になり病気をしないようにと、年より1つ多い数の豆を食べました。

2/3 「第30回東はりま芸能祭」加西で開催



▲オープニングで「月の船」を披露する加西市邦楽会。

「東はりま芸能祭」が市民会館文化ホールで開催され、東播磨の各地域で活動する16の文化団体が芸能を披露しました。

日頃の研鑽の成果を存分に発揮し、会場に集まった約650人を魅了しました。

加西市からは邦楽会、若葉会、詩舞道連合会が出演して、琴や尺八を演奏したり、美しい着物を着て舞い踊ったりしました。

2/5 児童と祖父母が昔の遊びで交流



▲こま回しで、おじいちゃんと誰が一番長く回るかを勝負する児童。

日吉小学校の1年生23人が、祖父母15人からこま回しやお手玉など、7種類の昔の遊びを教わりました。

児童は「名人に教えてもらい、けん玉や竹とんぼができるようになってうれしかった。おじいちゃん・おばあちゃんと遊ぶことができて楽しかった」などと偉大さを肌で感じていました。また、もちつきと一緒にして、交流を深めました。

2/3 兵庫県郡市区対抗駅伝競走大会(加古川河川敷公園コース)の結果



▲区間賞の走りで順位を上げ、多鹿君（右）にタスキをつなぐ植田君

■男子チーム（45チームが出場）

順位／35位（3部10位）タイム／2時間20分47秒

- | | | |
|----|------------------|-----|
| 1区 | 田邊卓也（西脇工高・佐谷町） | |
| 2区 | 中川大貴（岡山大・北条町古坂） | |
| 3区 | 日村恭輔（北条中・北条町栗田） | 区間賞 |
| 4区 | 大道行雄（加西市役所・加古川市） | |
| 5区 | 大谷浩司（播磨農高・神戸市） | |
| 6区 | 植田 樹（北条中・北条町古坂） | 区間賞 |
| 7区 | 多鹿勇樹（播磨農高・小野市） | |



▲河合さんからタスキを受けて、力走する西村さん（左）

■女子チーム（43チームが出場）

順位／22位（4部2位）タイム／1時間19分54秒

- | | | |
|----|------------------|-----|
| 1区 | 高倉佐和（三木高・鶴野町） | |
| 2区 | 河合菜那佳（小野高・河内町） | |
| 3区 | 西村真咲（加西中・別府町） | 区間賞 |
| 4区 | 坂上千尋（北条中・北条町東高室） | |
| 5区 | 東郷さゆり（賢明高・常吉町） | |

問合せ／文化スポーツ課 ☎ 8773

2/10 中学生と高校生が音楽を通して交流



▲保科さんから指導を受け、「バラの謝肉祭」を演奏する泉中吹奏楽部。

市内4中学校と北条高校の吹奏楽部の計150人が、兵庫教育大学名誉教授の保科洋さんから、演奏姿勢や技術などを教わりました。

中学生と高校生が芸術を通じて交流を深めるのは初めてのこと。指導を受けた生徒は「譜面の見方など、ポイントを教えてもらい考え方がかわった。他の学校の練習方法など良いところを吸収しようと思った」と話しました。

2/14 一丸となって練習の成果を発揮



▲高学年の部で優勝した5年1組は、248回跳びました。

北条小学校で長縄跳び大会が行われ、全児童420人が体力向上と協力して取り組むことの大切さを学びました。

クラスごとに分かれ、「ハイ、ハイ、ハイ」と大きな声を掛けながら、勢いよく縄を回して順番に跳び、3分間で跳んだ回数を競い合いました。また、縄跳びが苦手な子には気を配り、跳びやすいように縄を回すなどして、クラスが1つになりました。